

令和元年度決算に係る

定期監査資料

令和2年5月

倉吉総合看護専門学校

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	収入証紙取扱額調べ	4
7	現金の取扱状況	4
8	財産に関する調べ	4
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
9	財産の貸付及び使用許可調べ	6
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
10	借受不動産明細調べ	6
11	職員駐車場の管理状況調べ	6
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
12	寄附物件の受納状況調べ	7
13	備品の処分状況調べ	7
14	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	7
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
15	当該年度における業務の概要	8
16	学生の入退学等移動状況調べ	10
17	学校卒業者の就職等状況調べ	10
18	教育計画とその実績	11
19	主な施設の整備状況調べ	11
○	意見、要望等	11

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

(令和2年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	31.4.1現在	当該年度	31.4.1現在	当該年度	31.4.1現在	当該年度	31.4.1現在	
定員	2	2	20	20	0	0	22	22	
現員	2	2	(1) 20	(3) 20	0	0	(1) 22	(3) 22	産休:R2.3.5~
過不足(Δ)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	1	1	2	27	0	0	3	28	舎監1、助産学科補助講師1産休代替講師1

非常勤職員・技術職員には、H31.4.1現在25名の外部講師がいた。令和2年度において、外部講師は非常勤職員ではなくなった。

4 役付職員の調べ

(令和2年5月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
校長	(併) 皆川 幸久	3	1	本務 厚生病院長
副校長	中田 映子	5	1	
教務課長兼教務主幹	古磯 祥子	0	1	通算7年1月
次長	松尾 稔	0	1	出納員
教務主幹	野島 千恵	3	1	
教務主幹	石尾 由美	0	1	通算16年1月

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
倉吉総合看護専門学校管理運営費	32,904		21,762	11,142
鳥取元気プロジェクト		—		
元気づくり総合戦略		—		

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

○保健医療福祉分野で看護師、助産師として活動できる学生の確保及び育成を行う。

(イ) 事業の実施状況

1. 学生確保

○オープンキャンパスの実施（8月1日（木））参加者 214名（前年度比40名増）

○県内高等学校及び看護師養成施設（准看護師養成施設を含む。）全てに学校案内及び入学試験案内を送付し、入学実績のある高等学校等28施設へ訪問実施

○進学相談会等への参加 3回（参加者32名）

○教員による保護者・小学生・一般向けの健康教育の実施 3回

2. 看護師、助産師の育成

○計画的な模擬試験及び国家試験対策の実施

○定期的な個別面談による学習指導と進路指導

○教育の質の向上を図るための定期的な教員間の情報共有の実施（年4回）

○計画的な実習指導者会議の実施

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

1. 学生確保

○助産学科の県内出身者の志願者増加を意図して、学校推薦の人数制限を撤廃し、推薦基準を満たす者は何人でも推薦可能とした。

ウ 成果及び効果

1. 学生確保

○第1看護学科の志願者数は増加したが、入学生は32名（定数35名）であった。

○第2看護学科の志願者数は激減し、入学生も10名（定数20名）となった。

○助産学科の志願者数は減少したが、入学生は15名確保できた。

【過去5年間の入学試験志願者数】

年度	助産学科	第1看護学科	第2看護学科
令和2年度	31	118	12
平成31年度	50	104	30
平成30年度	45	118	28
平成29年度	36	96	31
平成28年度	36	76	41

## 2. 看護師、助産師の育成

○助産学科、第1看護学科、第2看護学科の3学科とも国家試験の受験生全員（前年度不合格者1名を含む。）が合格し、資格取得できた。

### 【令和元年度卒業生 国家試験合格状況】

学 科	受験者数 (人)	合格者数 (人)	本校合格率 (%)	全国合格率 (%)
助産学科	15	15	100	99.5
第1看護学科	30	30	100	95.4
第2看護学科	19	19	100	95.3
既卒者（第1看護学科）	1	1	100	47.7

## エ 課 題

### 1. 学生確保

①第1看護学科は志願者数、受験者数ともに増加したが、入学者は32名であった。前年度の31名より増加したが、定数（35名）には至らなかった。今後も、県内の高等学校の進学状況を把握し、定数確保に努める。

②第2看護学科は、県内准看護師養成施設の閉校等の影響もあり、志願者が募集定数を下回った。その結果、入学者が10名（定数の5割）となった。県内准看護師養成施設の在校生数の状況から、今後も定数の確保は厳しいと予想される。社会人入試試験制度の見直しや既卒者で進学の希望を持つ者にも入学試験の状況が伝わるような広報等、定数確保に努める。

6 収入証紙取扱額調べ  
 ① 有 ・ 無

7 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(令和2年5月31日現在)

収入科目(節)	収入済額(円)	件数(件)	備考
衛生手数料	101,400	39	看護師等養成施設試験手数料 単価2,600円
倉吉総合看護専門学校授業料	30,000	1	過年度授業料
合計	131,400	40	

イ つり銭の状況

(令和2年5月31日現在)

つり銭の有無	無	つり銭の額(円)	—
--------	---	----------	---

8 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	面積(m <sup>2</sup> )	異動日	増減別	価額(円)	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )		価額(円)
行政財産	(内訳) 倉吉総合看護専門学校	倉吉市南昭和町15	11,220.88	234,245,095			増加			11,220.88	234,245,095	
計			11,220.88	234,245,095			減少			11,220.88	234,245,095	

イ 建物

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	登記年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	(内訳) 倉吉総合看護専門学校	倉吉市南昭和町15	5,959.64	645,676,016	増加 減少				5,959.64	645,676,016		
計			5,959.64	645,676,016					5,959.64	645,676,016		

ウ 山林 該当なし  
 エ 動産 (船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし  
 オ 物権 該当なし  
 カ 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等) 該当なし  
 キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況  
 有・無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和2年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
144枚	250枚	307枚	87枚
		15,000円	

9 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 該当なし

イ 建物

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏名	所名	
行政財産	図書室 複写機設置	倉吉市南昭和町15	0.40㎡	H31.2.13	H20.4.1	H31.4.1~ R2.3.31	月額・ 年額	免除	倉吉市南昭和町15 鳥取県立倉吉総合 看護専門学校後援 会 会長 泉 孝子	文書ID:18- 00299914	
計								0			

(2) 物品 該当なし

10 借受不動産明細調べ 該当なし

11 職員駐車場の管理状況調べ

(1) 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)	備考
行政財産	倉吉市南昭和町15	9.9	3,766	4月から9月まで
普通財産	該当なし		4,000	10月から3月まで

(2) 減免の考え方 減免していない。

(3) 使用料の見直し

令和元年9月3日実施



1 2 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

1 3 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	(保管換年月日) 取得年月日	不用決定 年月日	処 分				備 考
			売払棄 却の別	売払方法・ 棄却理由	処分 年月日	売払額・ 処分費用	
モデル人形けいこ (京都科学)	S54. 9. 12	R1. 12. 17	棄却	老朽化によ り使用不可	R1. 12. 19	円 0	更新品納入業 者の引き取り
寝台(木村KA-36 0 パームマット)	S56. 6. 20	R2. 2. 4	棄却	老朽化によ り使用不可	R2. 2. 17	0	更新品納入業 者の引き取り
合 計						0	

1 4 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

有  無

(2) 物品の照合

有  無

15 当該年度における業務の概要

(1) 学校のPR、地域貢献（主な事業に記載）

学校のPR、地域貢献を積極的に行い、学生の確保を図る。

- オープンキャンパスの実施 1回 参加者214名
- 県内高校・看護学校へ学校PRのための訪問の実施 施設数 28施設
- 社会人入学制度PRのため、県庁県民室や看護協会等への資料設置依頼
- 進学相談会等への参加 3回 参加者数 32名
- 教員による保護者・小学生等への健康教育の実施 3回  
志願者数（推薦・社会人を含む。）

( )内は定員

年度	助産学科	第1看護学科	第2看護学科
H25	38 (16)	133 (35)	47 (20)
H26	55 (16)	108 (35)	38 (20)
H27	39 (16)	81 (35)	53 (20)
H28	36 (16)	76 (35)	41 (20)
H29	36 (16)	96 (35)	31 (20)
H30	45 (16)	118 (35)	28 (20)
H31	50 (16)	104 (35)	30 (20)
R2	31 (16)	118 (35)	12 (20)

推薦入学・社会人入学の状況

学 科	推薦入学試験			社会人入学試験		
	募集数	推薦者	合格者	募集数	志願者	合格者
助産学科	6	1	1	3	2	1
第1看護学科	20	22	18	—	—	—
第2看護学科	3	1	1	3	1	0

(2) 看護教育の充実

①看護学科

- 第2実習室の活用推進により、臨地実習前の自主的な技術練習につながった。
- ルーブリック評価の推進により、実習中の課題と指導内容の明確化につながった。

②助産学科

- 臨地指導者（助産師、産科・小児科医師）と連携した技術指導で、実習イメージの向上につながった。
- 地域貢献活動（妊産婦・更年期フォーラム、いのちの教育、出産準備教育、育児ミニ講座）の実施で指導技術の強化につながった。

(3) 実習体制の整備

実習体制を整備し、教育内容の充実を図る。

- 実習指導者会を年7回実施し、学生指導に関する情報交換を実施し、指導内容の充実を図った。
- 8月に開催された甲南女子大学教授 秋元典子氏の「看護基礎教育改定における実習指導のあり方」研修に参加を促し、学生指導の知識を共有した。

(4) 国家試験対策の強化

国家試験対策として、計画的に特別講義や模擬試験を実施した。

【参考：令和元年度国家試験合格状況】

学 科	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	全国合格率(%)
助産学科	15	15	100.0	99.4
第1看護学科	30	30	100.0	89.2
第2看護学科	19	19	100.0	

(5) その他の教育

○人権教育の実施（看護学科）

ア 研修旅行（6月28日（金）） 長島愛生園見学

イ 人権関係講義の実施

講演：「SNSと個人情報」

講師：鳥取県ケータイ・インターネット教育推進委員 法務省人権擁護委員 今度珠美

対象：新入生 5月15日（水） 67名（新入生）

ウ 人権社会論 聴覚障害とコミュニケーション技術（手話）の理解

講師：聴覚障害者協会

対象：第1看護学科1年生31名及び第2看護学科1年生20名

○専門的学術集会等への参加

ア 第13回鳥取県看護研究学会（6/15） 鳥取市

イ 日本子ども虐待防止学会第25回ひょうご大会（12/21～12/22）神戸市

ウ 第38回鳥取県母性衛生学会学術集会（1/23）米子市

(6) スクールカウンセラーの配置（平成19年度から配置）

毎週月曜日 午後4時～5時30分 利用者数 実人員15人 延べ61人(R2.3月現在)

(7) 教員研修の実施

日 時：令和元年8月5日（月）

講 演：「看護基礎教育課程における実習指導のあり方」

講 師：甲南女子大学看護リハビリテーション学部教授 秋元典子

(8) 教員の研究・地域貢献活動等

①鳥取県立厚生病院院内研修

講師：教務課長 初田玲子

テーマ：「臨地実習における学生指導」

日時：令和元年6月3日（月）

対象：鳥取県立厚生病院看護職 12名

②平成30年度鳥取県看護職員実習指導者養成講習会

令和元年6月17日（月） 実習指導の原理（母性）石尾由美教務主任

③鳥取県立厚生病院院内看護研究支援

講師：教務課長 初田玲子

日時：令和元年5月11日（土） 指導対象 6題

令和元年8月31日（土） 指導対象 6題

令和元年12月7日（土） 指導対象 5題

令和2年1月24日（金） 講評 5題

④倉吉市ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座

講師：教務主任 橋井美紀

テーマ：「子どもの安全と病気／病気の子どもの世話」

日時：令和元年11月15日（金）

対象：ファミリー・サポート・センター提供会員4名 保育士2名

⑤鳥取県立中央病院院内看護研究支援

講師：教務課長 初田玲子

日時：令和2年3月7日（土） 講評 14題

16 学生の入退学等移動状況調べ

(単位：人) (令和2年3月31日現在)

区分	入学進級直後の学生数	月別異動状況												差引現在数	備考			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			計		
第1看護学科	第1学年 休学 退学 復学 除籍	31	1	1											2	30		
														1	1			
									1						1			
	第2学年 休学 退学 復学 除籍	33								1					1	2	31	
	第3学年 休学 退学 復学 除籍	34	1					1								1	33	
																1		
第2看護学科	第1学年 休学 退学 復学 除籍	20														20		
	第2学年 休学 退学 復学 除籍	20														20		
助産学科	休学 退学 復学 除籍	16									1				1	16		
合計	休学 退学 復学 除籍	154	2	1							1				4	150		
							1							2	4			
																	1	

17 学校卒業者の就職等状況調べ

(単位：人) (令和2年3月31日現在)

区分		就職						計	進学	その他	合計	備考
		県内			県外							
		公的医療機関	民間医療機関	その他	公的医療機関	民間医療機関	その他					
第1看護学科	平成29年度	13	14	—	—	1	—	28	3	2	33	
	平成30年度	8	6	—	—	5	—	19	5	1	25	
	令和元年度	13	10	—	2	1	—	26	4	—	30	
第2看護学科	平成29年度	6	12	—	—	—	—	18	1	—	19	
	平成30年度	7	11	—	1	—	—	19	—	—	19	
	令和元年度	3	16	—	—	—	—	19	—	—	19	
助産学科	平成29年度	6	2	—	3	5	—	16	—	—	16	
	平成30年度	4	2	—	4	5	—	15	—	—	15	
	令和元年度	4	3	—	2	6	—	15	—	—	15	
合計	平成29年度	25	28	—	3	6	—	62	4	2	68	
	平成30年度	19	19	—	5	10	—	53	5	1	59	
	令和元年度	20	29	—	4	7	—	60	4	—	64	

18 教育計画とその実績

(単位：時数) (令和2年3月31日現在)

学 科 名 等			基準	第一学年		第二学年			第三学年		
				計画	実績 A	計画	実績 B	計 A+B	計画	実績 C	計 A+B+C
第1 看護 学科	第1学年	学 科	990	990	985						
		実習課程	135	135	135						
	第2学年	学 科	750			750	752	1,737			
		実習課程	315			315	315	450			
	第3学年	学 科	225						225	226	1,963
		実習課程	585						585	585	1,035
第2 看護 学科	第1学年	学 科	1,185	1,185	1,185						
		実習課程	135	135	135						
	第2学年	学 科	285			285	285	1,470			
		実習課程	585			585	585	720			
助産 学科	学 科	600	600	600							
	実習課程	495	495	561							

(注) 実習課程は、臨床実習も含む。

19 主な施設の整備状況調べ

(令和2年3月31日現在)

施 設 名	取得・造成・新築・ 改築・修繕等の別	面積又は 数 量	取得等の年月日・ 工 事 期 間	金 額	備考
体育館手すり嵩上げ	修繕	一式	R1.5.31 R1.7.31	212,760 円	
本館3階階段手すり嵩上げ	修繕	一式	R1.5.31 R1.7.31	258,120	
体育館手すりネット張り	修繕	一式	R1.5.31 R1.7.31	447,120	

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等 特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等 特になし